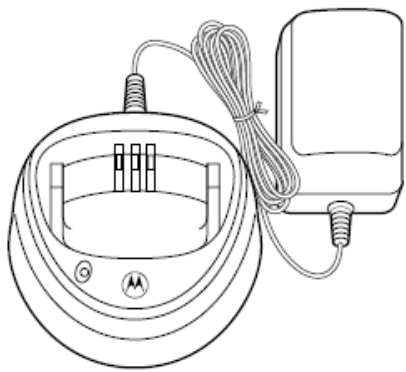
MOTOROLA

急速充電器 (WPLN4147)

取扱説明書



適合機種

GP3188　http://www.towa-inc.net/1f/5f/gp3188-o.htm
GP3688　http://www.towa-inc.net/1f/5f/gp3688-o.htm

WPLN4147 の詳細と価格は　無線機のトーワ　検索

http://www.towa-inc.net/

モトローラ無線機 プレミアディーラー
株式会社トーワ
towa

本　社
〒583-0991　大阪府南河内郡太子町春日98－362
tel 0721-98-1317 fax 0721-98-1373
mail@towa-inc.net

日本橋ショウルーム
〒556-0005　大阪市浪速区日本橋4－17－9
tel 06-6632-5115 fax 06-6632-5110

安全上のご注意

本書は、急速充電器（WPLN4147）の安全上のご注意と操作方法について説明した取扱説明書です。ご使用前に必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に保管してください。

● 本文中のマークの意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠ **警告**	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠ **注意**	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。
お願い	性能を十分発揮できるように、お守りいただきたい事項です。

⚠警告

1 充電するときは、表1に示す指定の充電式バッテリーを使用してください。指定バッテリー以外のものを使用すると、破裂のおそれがあり、けがや故障の原因となります。

2 火災や感電、けがの原因となリますので、指定の付属品以外のものを使用しないでください。

3 充電器の電源を外すときは、電源プラグとケーブルを傷つけないように、プラグを持って引き抜いてください。

4 不可欠な場合を除いて、延長ケーブルを使用しないでください。不適切な延長ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となリます。やむを得ず延長ケーブルを使用する場合は、できる限り短いケーブルを使用してください。

5 火災や感電、けがの原因となリますので、充電器を故障または損傷したままで使用しないでください。故障や損傷の場合は、充電器をお買い上げの販売店にご相談ください。

6 充電器の分解を行わないでください。修理や部品交換が不可能になります。また、充電器を分解すると、火災や感電の原因となリます。

7 保守と清掃の際は、感電しないように電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

安全操作のお願い

- バッテリー充電中は無線機の電源をオフしてください。
- この製品は戸外での使用には適していません。乾燥した場所で使用してください。
- 必ず家庭用電源（AC100V）をご使用ください。
- 電源を切るときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 近くて手が届くところの電源コンセントを使用してください。
- 周囲温度が40℃以下の場所で使用してください。
- 充電器底部にある製品ラベルに表記されている定格出力を超える使用方法をしないでください。
- 水や圧力がかかる場所、損傷を受けやすい場所、人が踏んだりつまずいたりするような場所にケーブルを設置しないでください。

指定バッテリー

下表のバッテリーが急速充電器（WPLN4147）に指定されています。

表1　指定バッテリー

キット(部品)番号	バッテリー
NNTN4496_R	1100mAhニッケルカドミウムバッテリー
NNTN4497_R	1800mAhリチウムイオンバッテリー
NNTN4851_R	1400mAhニッケル水素バッテリー
NNTN4852_R	1300mAhニッケル水素バッテリー(FM)
NNTN4970_R	1600mAhリチウムイオンバッテリー

指定電源アダプタ

この急速充電器には、必ず付属の電源アダプタをご使用ください。

操作方法

急速充電器は、表1に示す指定バッテリーのみを充電することができます。指定バッテリー以外の充電には使用できません。無線機に取り付けたまま、または単独の状態のバッテリーを充電器のポケットに入れます。無線機に取り付けたままでバッテリーを充電する場合、必ず無線機の電源をオフしてください。以下の方法で充電を行ってください。

1 電源アダプタのプラグジャックを充電器後部のソケットに差し込みます。

2 電源アダプタを適切な電源コンセントに差し込みます。充電器のランプが一瞬緑色に点滅すれば、充電器は正常に起動しています。

3 単独または無線機に取り付けたまま（無線機は電源オフ）のバッテリーを、以下の手順で充電器のポケットに装着します。

a 充電器ポケットの両側にあるレールに、バッテリーの両側の溝を合わせます。

b ポケットの底に向かってバッテリーを押し込みます。

c バッテリーが充電器と完全に接触するように、バッテリーをスライドさせます。

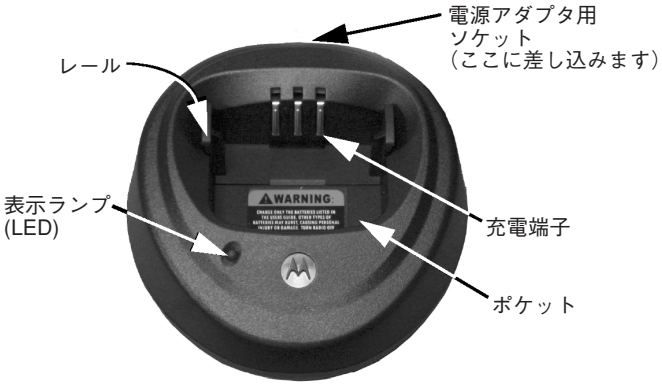


図1　バッテリー充電器

4 バッテリーをポケットに正しく装着すると、急速充電が始まり、充電器の表示ランプ(LED)が赤く点灯します。充電が90%に達すると、ランプは緑色に点滅し、トリクル充電（遅速充電）の状態になります。バッテリーが完全に充電し、ランプが緑色に点灯すると、急速充電完了です。

注意 新しいバッテリーの場合、早めに充電終了を表示（ランプが緑色に点灯）することがあります。バッテリーの性能を最大限に引き出すため、はじめてご使用になる場合は、14時間から16時間充電をおこなってください。バッテリーの充電は室温で行なうのが理想です。

バッテリー取り付け用レールアダプタ

バッテリー取り付け用のレールは、取り外し可能なアダプタで、標準型や薄型のバッテリーを取り付けることができます。（図2を参照）

図2　取り外した状態のバッテリー取り付け用レール

充電器の出荷時、バッテリー取り付け用のレールは標準のバッテリー位置に設定されています。薄型バッテリーを取り付ける場合、以下の手順で位置を変更します。

1 充電器のポケットからレールを引っぱりながら、両側を内側からつまんで外します。

2 レールの方向を変えて前と後ろを逆にします。

3 レールとポケットに戻します。

表2　バッテリーと充電器の状態表示

表示ランプ(LED)表示色	状　　態
表示ランプ(LED)表示なし	バッテリーが正しく挿入されてない
緑点灯 1 回	充電器正常起動
赤点滅	バッテリーが充電不能または接触不良
赤点灯	急速充電中
黄点滅	バッテリーが充電器に装着されている状態で充電待機中
緑点滅	90%以上充電完了
緑点灯	充電完了

表示ランプ（LED）が点灯しない場合

1 バッテリー（無線機に取り付けたままままたは単独の状態）が正しく装着されているかを確認してください。

2 電源アダプタが適切な電源コンセントに接続されているか、またアダプタケーブルが充電器のソケットに正しく差し込まれているかを確認してください。

表示ランプ(LED)が赤く点滅する場合

1 バッテリーを充電器から外して以下の操作を行います。

a モトローラ社指定のバッテリーかどうかを確認してください。指定バッテリー以外は使用できません。

b バッテリーを充電器から取り外して、後部にある3つのメタル端子を消しゴムできれいにしてから、充電器に戻してください。

2 充電器の電源を入れ、バッテリーを充電器のポケットに差し込み直します。表示ランプが赤く点滅しつづける場合は、バッテリーを交換してください。

表示ランプ(LED)が黄色に点滅する場合

- バッテリーの温度が低すぎ（5℃以下）または高すぎる（40℃以上）ことが考えられます。
- 設定された急速充電用電圧を満たしていない可能性があります。

注意

- 指定温度や電圧を満たしていない状態での急速充電は、バッテリーの寿命を著しく低下させることがあります。
- バッテリーの状態が正常になると、充電器は自動的に充電を開始します（赤点灯）。

●過放電について

無線機の電源スイッチを切り忘れたまま長時間放置されますとバッテリーが過放電となり、バッテリーの寿命が短くなる原因となります。長時間ご使用にならない場合には、必ず無線機の電源スイッチを切るかバッテリーを無線機から取り外してください。

●バッテリーの保存方法

室温で湿度の低い場所に保管してください。極端に高い温度になったり低い温度になる場所や湿度の高い場所には保管しないでください。
完全充電した場合でも長時間（約6ヶ月以上）保管しておくと、徐々に自然放電していきます。（月に20～30％自然放電をします。）
１年以上放置した場合使えなくなることがあります。

●バッテリーの廃棄方法

古くなったバッテリーを廃棄するときには、お買い上げの販売店へご連絡ください。バッテリーをごみとして捨てると、環境汚染の原因になります。

大切な資源を守るため、リサイクルにご協力ください。

WPLN4147.qxd 08.5.15 11:38 AM ページ12

MOTOROLA

モトローラ・ビジネスユニット

カタログ等のお問い合わせは、
モトローラ・カスタマーセンターへ　0120-549-533
ホームページ ……http://motorola-bizunit.jp

仕様は改良のため、予告なしに変更することがあります。

モトローラ、モトローラのロゴマーク及び®表示が付された商標はモトローラの登録商標です。文中に記載されている他社の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。
本製品は「外国為替及び外国貿易管理法」（日本）及び「米国輸出管理規制」による規制を受けますので、当製品を輸出する場合は、同法に基づく手続きが必要です。

発行元　株式会社スタンダード　東京都目黒区中目黒4-8-8

6815421H01-B

©2008.5　STANDARD Co., Ltd.

JM-1